

Uターン就活体験談



K.F. さん

2021年3月卒業見込み、大阪府に進学（男性）

就職先：金融業、総合職

Q1. Uターン就職を考えたきっかけや、Uターン就職の経緯（Uターン就職を決めた時期など）を教えてください。

慣れ親しんだ地元で生活するのが自分の性格上一番安心できると思ったので、そもそも県外で就職するという選択肢はあまりなく、最初から地元での就職をメインに考えていました。

3回生の夏休みごろからインターンシップに行き始め、それと並行して業界研究などを行っていましたが、Uターンに絞って企業分析や自己分析などを行っていました。

Q2. 就活の流れについて、インターンシップや合同企業説明会への参加はありましたか。

3回生の9月に食品会社のインターンシップへ行きましたが、元々興味があった金融業界のインターンシップは、12月に銀行2行、2月に信用金庫1行に参加しました。インターンシップと一口に言っても、業界が違えば内容も違ったり、同じ業界でも会社ごとの個性があって面白かったです。参加するたびに新たな発見があったので、様々なインターンに参加したことはよい経験になったと思います。

また、大阪事務所の方にすすめていただき、冬に、香川県内の企業が大阪で行う合同説明会に1度参加しました。

Q3. 就活で大変だったことや悩んだことは何ですか？Uターン就活だから大変だったこともあれば教えてください。また、それらをどのように乗り越えましたか。

大学内には香川県にUターン就職する友人が少なく、情報を得るのに難儀することがありました。大阪事務所の主催するイベントや地元でのインターンシップに参加して、他のUターン就活生と連絡できるようにしておく、お互い情報共有がスムーズにできると思います。

Q4. 「香川県大阪事務所」や「ワークサポートかがわ」をどのように利用しましたか。また、利用してみてどうでしたか。

大阪事務所では、主に履歴書やエントリーシートの添削をしていただきました。私は文章を書くと冗長になる傾向があったので、一文を短くまとめるコツなどを教えていただきました。そのおかげで、非常にすっきりとした、見栄えのよい履歴書に仕上げることができました。

ワークサポートかがわは、帰省中の3回生から4回生にかけての春休みに利用しました。そこでも、主に履歴書やエントリーシートの添削を行っていただきました。

Q5. Uターン就職を考えている後輩へのアドバイスをお聞かせください。

Uターン就活では情報収集が非常に重要です。その点で、大阪事務所やワークサポートかがわは強い味方になってくれます。各種相談はもちろん、イベントの案内なども行ってくれるので、Uターンを考えている人はぜひ利用してほしいと思います。